

移住者にインタビュー

有機農で環境に優しい暮らし

日野に移住を決めました

日野町へは、農業をするために移住しました。以前に農業をしていた長野より雪が少なく、娘の大学の通学も考えて決めました。



家庭菜園
(南側の庭)

日野での農業

1反4畝の農地を農協から借りて畑作をしています。最初は獣害や土質に苦労しました。今は娘と二人で、あまり獣害に遭わない作物を有機農業で育てています。

自家消費の出来る分を作って、環境とからだにやさしい生活をしています。

野菜を食べて健康に

60歳から4年ほどドイツで暮らしていた時は、体調がすぐれませんでした。農業をして娘と二人で育てた野菜を中心とした食生活をするようになってからは、体調が良くなりました。娘も新鮮な野菜を毎日食べて満足しています。



薪ストーブ

家の修理は特にしていませんが、薪ストーブを取り付けた部屋の床を板張りにしました。薪ストーブは針葉樹を燃やすタイプのもので煙も出ず、とても温かいです。以前の所有者の方のご好意で所有されている山の倒木を切りに行き、薪にして燃やしています。

地域との関わり

近所の人に農機具を貸してもらったりして助かっています。娘は近所のお年寄りの方の話が面白くて、興味深く聞いています。

これから移住してくる方に

価格が安いからとか、漠然として移住するよりも、移住してからの生活の目的がはっきりしていたほうが良いと思います。

北畑在住
平成30年移住
関口さんご家族